

2025年2月27日

各研究所長

データサイエンス共同利用基盤施設長 殿

戦略企画本部長 中野 美由紀

2025年度戦略的研究プロジェクトにおける国際共同研究の支援強化（通知）

情報・システム研究機構（以下「機構」という。）は、国際的競争と連携のもとに、情報とシステム研究の方法論、データベースやネットワークの高度利用に関する研究開発と事業を通して、学術研究に関わる国内外の諸機関に対して、研究の機動的、効果的展開を支援するための情報基盤を提供することを基本的な役割の一つとしています。そこで、戦略企画本部では、第3期中期目標期間の開始当初から、機構の研究開発と事業の国際的競争力の向上、及び国際的連携の強化を目的としており、第4期中期目標期間においても、本支援を継続いたします。

特に、第4期中期計画は、本支援に基づく国際共著論文数を評価指標として掲げているため、MoUに基づく国際共同研究も積極的に支援することを想定しています。

つきましては、これまでの国際ネットワーク形成・MoU推進プロジェクトの取り組みを、戦略的研究プロジェクトの中で国際共同研究として支援します。この国際共同研究には、従来の4つの区分「国際ワークショップ」「MoU締結に至る活動」「MoU締結後の活動」「国際共同研究」が含まれます。

そこで、募集を開始している戦略的研究プロジェクトで国際共同研究を行う場合、その相手先、MoU締結の有無、既に国際共著論文の実績がある場合はその論文情報等を記載し、戦略的研究プロジェクトの提案書に併せて提出をお願いいたします。その内容に応じ、戦略的研究プロジェクトの予算に国際共同研究にかかる渡航費等の加算を行うことといたします。

記

（1）目的

情報とシステム研究の方法論、データベースやネットワークの高度利用に関する研究開発と事業、及びデータサイエンスを活用した領域研究に関して、将来有望な国際共同研究が期待できる MoU 締結・コンソーシアム形成に至る活動、MoU 締結後の交流活動、MoU に基づく国際共同研究を推進することを目的とする。

（2）募集要領

戦略的研究プロジェクトに準じます。

（3）助成額

年間1件当たり100万円を上限とします。年度内に執行することが必須です。この

予算は、国際共同研究の推進のために加算されます。

※採択された場合でも予算の充足率が低くなる場合があります。また、本研究に採択された場合、各年度 50 万円まで増額を認めます。

※「ROIS の研究所内で連携した融合研究」の場合は、FS で 100 万円までの増額、本研究に採択された場合、各年度 50 万円まで増額を認めます。

(4) 応募方法

- A) 戦略的研究プロジェクトの提案書に国際共同研究の予定等がある場合は、別紙 1(国際追記 1)を追記の上、提出してください。

(5) 報告等

- A) 戦略的研究プロジェクトの報告書に、別紙 2(国際追記 2)に示す国際共同研究の実績や国際共著論文の予定等を記載し、提出してください。また、新たな MoU 締結があった場合もその内容を記載してください。

- B) 国際共著論文については、以下の項目を戦略企画本部宛に必ずご報告ください。

※共著論文情報：論文タイトル、掲載誌名、著者名、DOI、査読有無等

(本件に関する連絡先)

戦略企画本部

TEL:03-6402-6223

E-mail:jigy@rois.ac.jp

(参考) 第4期中期計画における関係箇所

P26

公募型共同研究に係る共同利用委員会等について、機構外委員を半数以上とし、研究者コミュニティの意見を反映させるとともに、事後評価やアンケート調査等を行って実施方法を改善する。一部の公募枠では、関連分野の外部有識者等の意見や最新の研究動向分析を反映しつつ、戦略的あるいは重点型研究テーマを設定する。また、国外の研究者が応募しやすいプログラムを設定し、国際共同研究を促進する。

評価指標	(3) 国際共同研究の実施件数を第4期末までに前期比20%増の380件以上とする。(第3期実績見込み：315件)
------	--

P29

研究所等の関連研究分野における国内外の主要大学・研究機関等と連携し、共同研究プロジェクト及び若手を含めた研究者交流を推進する。特に海外の中核的研究機関・大学等との国際研究交流協定(MoU)の締結を進め、組織的連携を強化して研究力の向上を図る。

評価指標	(1) オンラインによる国際交流も活用し、MoU締結数を第4期末までに累計で300件以上とする。(第3期実績見込み：235件)
	(2) MoU締結等の国際連携活動に対する機構の戦略的プログラムによる支援件数を第4期末までに前期比30%増の累計50件以上とし、支援に基づく国際共著論文数を前期比60%増の累計40本以上とする。(第3期実績見込み：38件、25本)
	(3) 国際連携機関とのMoUに基づく学术交流の受入人数、派遣人数を第4期末までに前期と同水準とする。(第3期実績見込み：受入人数1,160名、派遣人数950名)
	(5) 若手研究者の国際交流を第4期末までに累計1,700件以上とする。(第3期実績：(4年目終了時)1,334名)

2025年度戦略的研究プロジェクトにおける国際共同研究の支援強化の追記

1. MoU 締結情報及び共著論文の情報等

MoU 締結に関する情報と MoU から生まれた共著論文(論文情報)について記載してください。共著論文は投稿予定あるいは投稿中についても記載してください。なお、MoU 締結に至る基となる国際共著論文をご存知の場合は、その論文情報についてもご記入ください。

MoU 締結に関する情報

相手先機関名	国名	締結時期	MoU 名称	備考

MoU に基づいて生まれた共著論文情報

著者名	論文タイトル	雑誌名	Vol, 頁, DOI, 発行時期等	備考

MoU 締結に至る基になった国際共著論文

著者名	論文タイトル	雑誌名	Vol, 頁, DOI, 発行時期等	備考

2. 国際共同内容 (A4 1 ページ程度で①目的及び到達目標、②実施計画と方法について簡潔にまとめて記載して下さい。戦略的研究プロジェクトの提案書で既に国際共同研究を記載している場合は、追記すべき内容が無ければ省略でも構いません)

2025 年度戦略的研究プロジェクトにおける国際共同研究の支援強化の報告

1. MoU 締結情報及び共著論文の情報に関する報告

MoU 締結に関する情報と MoU から生まれた共著論文(論文情報)について記載してください。共著論文は投稿予定あるいは投稿中についても記載してください。新たに MoU 締結した場合は、以下の MoU 締結に関する情報に記載してください。

MoU 締結に関する情報

相手先機関名	国名	締結時期	MoU 名称	備考

MoU に基づいて生まれた共著論文情報

著者名	論文タイトル	雑誌名	Vol, 頁, DOI, 発行時期等	備考

MoU 締結に至る基になった国際共著論文

著者名	論文タイトル	雑誌名	Vol, 頁, DOI, 発行時期等	備考